

大学名： 東北大学大学院環境科学研究科

ASPUnivNet の 4つの機能	評価項目	事例記述
学校のユネスコスクール加盟を支援します。	1. ユネスコスクール加盟を希望する地域の学校から相談があったときにそれに応じることができた。	相談事例なし
	2. ユネスコスクール・チャレンジ期間実施校に対する相談に応じることができた。	仙台三高のチャレンジ期間終了可否判断資料の内容を評価し、終了可と評価した。
	3. 地域の加盟済のユネスコスクールに向けて ESD/SDGs をリードする学校としての「質の向上」にかかわる支援を行うことができた。	事例なし
大学の持つ知的財産をユネスコスクールの活動に提供します。	1. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールに向けた支援(資料提供やコーディネート、出前授業やワークショップなど)を行うことができた。	日本水環境学会関連のイベントで仙台三高の学生が発表できる場を準備した。
	2. 研修会やワークショップを地域のユネスコスクールと協働して開催することができた。	事例なし
	3. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールと協働で教材やモデルプロジェクトを開発することができた。	事例なし
地域の教育機関とユネスコスクールとの連携を促進します。	1. 地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	事例なし
	2. ユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができた。	事例なし

	3. ユネスコスクールに関連した地域教育委員会との連携や地域における大学間の連携を促進することができた。	事例なし
国内外のユネスコスクールとのネットワークづくりを支援します。	1. 地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができた	事例なし
	2. 地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができた。	事例なし
	3. ユネスコスクールがグローバルな活動することについてそれを支援することができた。(例：ユネスコスクールの国境を越えた交流、海外とのオンライン交流、海外のプロジェクトへの参加など)	事例なし
その他の活動	1. 大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	東北大学大学院環境科学研究科内で活動内容について共有した。
	2. 学部大学院の教育課程でユネスコスクールにかかわる教育を行うことができた。	事例なし
	3. 調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができた。	事例なし
	4. 自由記述	特になし